

第28回沖縄地方交通審議会船員部会 議事録

日 時 平成23年1月28日（金）16時30分

場 所 沖縄総合事務局 5F 「受験者控室」

出席者

公益委員	宮里部会長、儀部委員、春田委員、（上江洲委員欠席）
労働者委員	漢那委員、黒田委員、（勘場委員欠席）
使用者委員	新垣委員、山城委員、大城委員
事務局	伊志嶺船舶船員課長、島袋課長補佐、伊佐海事振興調整官、友利職業安定係員、本田労政係員

議事次第

○開 会

○議 題

1. 第27回船員部会の議事録承認について
2. 管内の雇用状況等について
3. 意見交換

○閉 会

議事概要

事務局

それでは、定刻でございますので、会議を始めさせていただきます。

本日は、公益委員の上江洲委員、労働者委員の勘場委員が欠席されておりますが、船員部会運営規則第9条の規定による定足数を満たしており、有効に成立していることをご報告いたします。

それでは、本日配付しております資料の確認をさせていただきます。

(配付資料の確認)

よろしいでしょうか。

それでは、宮里部会長、宜しくお願いいたします。

宮里部会長

それでは、はじめに第27回船員部会の議事録の承認についてお諮りします。お手元に配付されております議事録をご検討ください。しばらく休会といたします。

(休 会)

宮里部会長

それでは再開いたします。第27回船員部会議事録を原案のとおり承認してよろしいでしょうか。

(異議無し)

宮里部会長

それでは異議なしということで、承認されたものといたします。

続きまして、議題2の「管内の雇用状況等」について事務局からご説明をお願いします。

友利職業安定係

それでは、「管内の雇用状況等」についてご説明いたします。

平成22年12月分の管内雇用等状況の概要について報告いたします。1頁の「船員職業紹介実績等一覧表」をご覧ください。

●求人状況について

新規求人数は、0名でございました。前月の3名と比べますと3名の減少となっております。また、前年同月は同数の0名となっております。

月間有効求人数につきましては、3名（商船等3名・漁船0名）でございました。前月の5名と比べますと2名の減少となっております。また前年同月の0名と比べますと3名の増加となっております。

月末未済求人数は3名でございます。

●求職状況について

新規求職数につきましては6名でございました。前月の8名と比べますと2名の減少となっております。また前年同月の7名と比べますと1名の減少となっております。

月間有効求職数につきましては27名でございました。前月の30名と比べますと3名の減少となっております。また、前年同月の32名と比べますと5名の減少となっております。期間満了が4名で、月末未済求職数は23名でございました。

●成立状況について

成立について、ご説明させていただきます。成立状況ですが、12月の成立は0名でございました。その他、自己就職はございませんでした。

●求人倍率について

12月の月間有効求人倍率は、0.11倍でございました。前月の0.17倍より0.06ポイントの減少となっております。また、前年同月の0.00倍とくらべますと0.11ポイントの増加となっております。

続きまして2頁をご覧ください。上の表は本月「新規求人数」と「新規求職数」の希望条件の詳細でございます。

●新規求職者の退職理由又は求職理由別内訳について

12月分の新規求職者6名の内訳につきましては一旦退職し、再就職したいということで求職票を提出された方が4名ございました。退職の理由としては、船舶所有者都合が1名、雇用期間満了が1名、自己都合が2名でございます。それから、現在乗船中ではありますが、別の会社へ転職を希望されている方が1名、新卒者等が1名となっております。退職者又は転職希望者が所属する会社所在地につきましては、管内が2名、管外が4名となっております。

3頁と4頁は先程説明しました月間有効求人数、月間有効求職数、本月成立数、月末未済求人数及び月末未済求職数の詳細でございます。次に5頁をご覧ください。

●失業等給付支給内訳について

基本手当につきまして初回受給者は1名でございました。受給者実人員は5名、支給延件数は5件で、12月分の支給金額は、741,608円でございました。

傷病手当は1件で、支給金額は179,452円、高年齢求職者給付金は1件で支給金額は223,600円でございました。

再就職手当、就業手当は0件で本月総支給額は1,144,660円でございました。

以上でございます。

宮里部会長

ありがとうございました。只今のご説明につきまして、何か質問等ございますでしょうか。

(特になし)

宮里部会長

それでは、事務局から1件、報告事項がございます。報告事項について事務局からお願いします。

(伊佐海事振興調整官から「先島～那覇間における旅客輸送」について説明)

山城委員

当社は、週3便先島航路を行っていきまして、全て貨物船なので基本的には、旅客は乗れないことになっています。2008年6月に有村産業株式会社の旅客フェリーが運休しまして、直後から先島航路がないと不便ですという声がありました。

新聞記事にもあります様に、潜水病患者の方が飛行機に乗れないという事で、那覇から先島に行きたい方や先島から那覇等に冠婚葬祭や社会的な移動に必要性がありますので沖縄総合事務局運輸部とも相談しまして、条件を整備した上でこの様になっています。この件では、運輸部にお世話になりまして、本省の方とも折衝して頂いてありがとうございます。

宮里部会長

ありがとうございました。潜水病の方は、飛行機に乗ると頭痛がひどいらしくて、これが利用出来ますと、とても良い事だと思います。

宮里部会長

他に何かございますか。それでは「意見交換」に移りますが、どなたかなにかありますか。

漢那委員

配布しました、機関紙の1ページ目をご覧ください。1月17日に九州関門地区総決起集会という事で、九州ブロックの中の九州関門地方支部に大型カーフェリーという、阪神から北九州を結んでいるフェリーがあります。そのフェリーが高速道路の無料化によって、減船や賃金カット・ボーナスカットなど色々な対応をさせられています。その様な事に対する反対運動という事で、北橋北九州市長も参加してもらい、皆でシュプレヒコールを行いました。

以上、情報提供でした。

伊志嶺船舶船員課長

名門大洋フェリーもですか。

漢那委員

名門大洋フェリー、阪九フェリー及びオーシャントランスの3社が徳島経由や阪神経由で東京に行っているのですが、高速道路が1,000円になり売り上げが相当、激減しています。阪急フェリーは、2隻売船している状況です。

全日本海員組合の決議案も沖縄県と那覇市へ1月12日に無料化やアデン湾の海賊問題に関する申し入れ文書を出しています。

もう一点、FOC (Flag of convenience)キャンペーンを25日から27日の3日間、世界的に活動を行いました。沖縄県は、その3日間、外国船の入港がありませんでした。入港して査察活動を行い、船員の賃金が世界レベルより低い場合は、船社へ改善の申し入れをしたりします。

宮里部会長

高速道路の無料化等は、相当影響が大きいですか。

漢那委員

北九州のフェリーは、労働条件を下げ、賃金等もカットしている状況です。

宮里部会長

他に何かございますか。

事務局

(事務局から2月1日付け人事異動について)
(本田労政係員 挨拶)

宮里部会長

それでは本日の部会はこれで終了します。次回、2月の部会は25日、金曜日の午後14時00分から開催いたしますのでよろしくお願いします。最後に事務局からお願いします。

事務局

今回は1F「共用会議室」で開催いたします。本日は、大変お忙しい中でのご出席ありがとうございました。次回の部会もどうぞよろしくお願いいたします。

配付資料

1. 第27回船員部会の議事録(案)
2. 船員職業紹介実績等一覧表(12月分)
3. 新聞記事